

DISCLOSURE 2011/9  
とうしんの現況

---

2011年度上半期

平成23年4月1日～平成23年9月30日



**東山口信用金庫**

HIGASHI YAMAGUCHI SHINKIN BANK



## ● 預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区 分	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
預 金	125,690	123,944	126,977
貸 出 金	63,736	62,184	61,777

地域に根ざした営業を展開し、23年9月末の預金積金残高は、対期首比で3,033百万円増加いたしました。  
地域の皆様の資金需要にお応えするため努力をしておりますが、経済・金融環境は依然として厳しい状況にあり、貸出金残高は対期首比407百万円の減少となりました。

## ● 貸出金の内訳(業種別貸出残高状況)

(単位:百万円)

区 分	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
製 造 業	4,003	3,720	3,680
農 業、林 業	113	92	110
漁 業	8	8	11
鉱業、採石業、砂利採取業	32	31	28
建 設 業	8,894	7,925	7,658
電気・ガス・熱供給・水道業	151	141	131
情 報 通 信 業	86	93	92
運 輸 業、郵 便 業	2,100	2,262	2,167
卸 売 業・小 売 業	6,422	6,363	6,416
金 融 業、保 険 業	499	971	965
不 動 産 業	7,729	7,635	7,597
物 品 賃 貸 業	94	92	103
学術研究、専門・技術サービス業	610	568	535
宿 泊 業	550	481	473
飲 食 業	1,426	1,324	1,294
生活関連サービス業、娯楽業	2,768	2,614	2,536
教 育、学 習 支 援 業	287	318	383
医 療・福 祉	2,138	1,824	1,829
そ の 他 サ ー ビ ス	1,774	1,850	1,885
小 計	39,693	38,320	37,902
地 方 公 共 団 体	4,845	5,140	5,047
個 人	19,197	18,723	18,827
合 計	63,736	62,184	61,777

注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、日本標準産業分類の改定に伴い、平成21年9月末より改定後の日本標準産業分類に準じて区分しております。

## ● 損益の状況

(単位:百万円)

区 分	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
コ ア 業 務 純 益	50	102	106
業 務 純 益	148	230	164
経 常 利 益	92	△ 587	135
税引前当期純利益	155	△ 537	135
当 期 純 利 益	108	△ 779	132

## ● 単体自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円)

	平成23年3月末	平成23年9月末	増減
基本的項目(Tier1)	3,335	3,465	130
補完的項目(Tier2)	307	306	△ 1
自 己 資 本 額	3,631	3,760	129
所 要 自 己 資 本 額	1,970	1,982	12
リ ス ク・ア セ ッ ト	49,261	49,566	305
基 本 的 項 目 比 率	6.77%	6.99%	0.22%
自 己 資 本 比 率 (単 体)	7.37%	7.58%	0.21%

○自己資本は、主に基本的項目(Tier1)と補完的項目(Tier2)で構成されています。  
【基本的項目】当金庫が積立(利益剰余金)しているもの以外のものは、出資金が該当します。  
【補完的項目】補完的項目に算入できる一般貸倒引当金の額は、自己資本比率の算式の分母(リスク・アセット)の0.625%が限度となっています。  
○所要自己資本額は、リスク・アセットに4%を乗じて算出した額です。  
○リスク・アセットとは、自己資本比率の計算をする際の分母に用いる証券や債権などの資産のことで、リスクの大きさに応じてリスクウエイトをかけた合計です。

## ●有価証券時価情報

### 1.満期保有目的の債券

	種 類	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)		
		平成23年9月期			平成23年3月期		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	719	744	24	308	309	0
	地 方 債	1,239	1,292	52	1,267	1,315	47
	社 債	735	759	24	766	785	18
	そ の 他	1,799	1,831	32	1,799	1,826	27
	小 計	4,493	4,628	134	4,142	4,235	93
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	411	410	0
	地 方 債	170	156	△ 13	175	160	△ 14
	社 債	95	93	△ 1	387	377	△ 10
	そ の 他	900	849	△ 50	500	440	△ 59
	小 計	1,165	1,100	△ 65	1,473	1,389	△ 84
合 計		5,659	5,728	69	5,616	5,625	9

- (注) 1) 時価は、9月末日における市場価格等に基づいております。  
 2) 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

### 2.その他有価証券

	種 類	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)		
		平成23年9月期			平成23年3月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	17,310	17,027	283	14,147	13,926	220
	国 債	3,752	3,700	52	2,820	2,796	23
	地 方 債	815	800	15	201	200	0
	社 債	12,742	12,526	215	11,125	10,929	196
	そ の 他	60	52	8	61	52	9
	小 計	17,370	17,079	291	14,209	13,978	230
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	1,495	1,499	△ 4	6,115	6,199	△ 83
	国 債	697	700	△ 2	3,543	3,601	△ 57
	地 方 債	99	99	0	588	599	△ 11
	社 債	698	700	△ 1	1,983	1,998	△ 14
	そ の 他	171	200	△ 28	163	200	△ 36
小 計	1,666	1,699	△ 33	6,279	6,399	△ 119	
合 計		19,037	18,779	258	20,488	20,378	110

- (注) 1) 貸借対照表計上額は、9月末日における市場価格等に基づいております。  
 2) 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

### 3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)	
	平成23年9月期		平成23年3月期	
	貸借対照表計上額		貸借対照表計上額	
非 上 場 株 式	33		23	

## ●金融再生法ベースの債務者区分による開示

### ○金融再生法開示債権

(単位:百万円)

区 分	平成23年3月	平成23年9月	構成比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,639	1,679	2.67%
危険債権	2,972	2,635	4.20%
要管理債権	114	91	0.14%
不良債権合計 (A)	4,726	4,405	
不良債権比率 (A) / (B)	7.46%	7.02%	
正常債権	58,631	58,269	92.97%
合計 (B)	63,358	62,675	100.00%

### ○金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位:百万円)

区 分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等 による回収 見込額(c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a-c)	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	H23年3月	1,639	1,639	1,268	371	100.00%	100.00%
	H23年9月	1,679	1,679	1,126	552	100.00%	100.00%
危険債権	H23年3月	2,972	2,935	1,713	1,221	98.76%	97.06%
	H23年9月	2,635	2,608	1,525	1,082	98.97%	97.55%
要管理債権	H23年3月	114	65	43	22	57.02%	31.32%
	H23年9月	91	51	33	17	56.34%	30.91%
小 計	H23年3月	4,726	4,640	3,024	1,616	98.18%	94.94%
	H23年9月	4,405	4,338	2,685	1,653	98.48%	96.11%
正常債権	H23年3月	58,631					
	H23年9月	58,269					
合 計	H23年3月	63,358					
	H23年9月	62,675					

(注) 上記の平成23年9月の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しておりますが、集計方法については下記の点について年度末に開示する方法とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 債務者区分については、原則として平成23年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実による債務者区分の引き下げ等があった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。
- 平成23年9月末の「要管理債権」の金額は、23年3月末時点における債務者区分を前提とし、4月1日から9月末までの間に、①新たに3ヶ月以上延滞となった債権、②新たに貸出条件を緩和した債権を加算し、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」に区分が変更になった債権及び延滞解消等で「要管理債権」より「正常債権」となった債権を減額しております。

- ※①「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- ②「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- ③「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
- ④「正常債権」とは、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
- ⑤「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。



## ● 地域貢献活動

当金庫は地域社会の一員として、豊かで活力ある地域社会の実現のため、文化的・社会的活動にも積極的に取組み、地域との結びつきを大切にしています。

### ■ 地域行事への参加

当金庫では各地域で行われる行事に積極的に参加しております。



サンフェスタしんなんよう(周南市)

### ■ 環境保全の取組

山口国体の開催前に日本列島クリーン大作戦の参加や、新入職員研修の一環として徳山駅と柳井駅周辺の清掃作業を行いました。



### ■ ロビー展

各営業店において東日本大震災発生後にボランティア活動を行った際の写真を展示しております。



### ■ マナーアップ研修

窓口職員のマナー向上のための講座を定期的に開催し、お客様への心のこもったサービスを心掛けています。



### ■ ビジネスマッチングのサポート

「山口県しんきん合同ビジネスフェア2011」を平成23年3月16日に開催いたしました。23年9月末日までに7件のビジネスマッチング（商談成立）がありました。

# この街と生きていく



身近な金融機関として、  
地元の発展に  
貢献したいと願っております。

## 【柳井市】

- ① 本店 (0820)22-3501
- ② 柳井南支店 (0820)22-2600

## 【熊毛郡】

- ③ 平生支店 (0820)56-2148
- ④ 田布施支店 (0820)52-2105
- ⑤ 上関支店 (0820)62-0202

## 【岩国市】

- ⑥ 由宇支店 (0827)63-0857
- ⑦ 岩国支店 (0827)22-3101

- ⑧ 周東玖珂支店 (0827)84-2131

- ⑨ 南岩国支店 (0827)32-2141

## 【光市】

- ⑩ 室積支店 (0833)78-0850
- ⑪ 光支店 (0833)71-0121

## 【周南市】

- ⑫ 橋本町支店 (0834)31-6131
- ⑬ 徳山支店 (0834)31-2525

- ⑭ 富田支店 (0834)62-3151

- ⑮ 福川支店 (0834)62-2656

- ⑯ 遠石支店 (0834)31-0220

- ⑰ 月丘町支店 (0834)31-1771

## 【下松市】

- ⑱ 下松支店 (0833)41-0690
- ⑲ 栄町支店 (0833)41-1567

Network



〒742-8688 柳井市中央二丁目7番31号  
 TEL 0820-22-3502 FAX 0820-22-6300  
<http://www.shinkin.co.jp/hys/>